

(様式1)

R7 特色ある服務倫理委員会の取組状況

「チーム双葉中の取り組み」

取組の内容

双葉町立双葉中学校

- ① 全職員の意識を高めることができるよう、月別にテーマと役割分担を決めて、全員が担当としてテーマに沿った内容を提案している。
(例) 5月:交通事故・速度超過防止、10月:わいせつ・セクハラ防止・・・etc
- ② 担当者は、担当月だけでなく、年間を通して呼びかけや資料の提供等を行うようにしている。
- ③ チェックシートをその都度活用し、毎回自身の振り返りを行うようにしている。
- ④ 運転免許証・車検証・任意保険証確認一覧を作成し、管理職から声掛け及び確認を確実にしている。
- ⑤ 共有フォルダ内に不祥事関係の記事や写真を入れ、教職員がいつでも閲覧し、注意喚起できるようにしている。
- ⑥ 校内の掲示コーナーに不祥事防止ポスターを掲示して全職員で不祥事根絶意識の啓発を図っている。

第6回 校内服務倫理委員会		令和7年10月15日(水)	
		進行:	
1	通知等の確認 (教頭)		
2	予定		
第1回	4月16日(水)	不祥事全般	()
第2回	5月14日(水)	交通事故・速度超過防止	()
第3回	6月18日(水)	事例研究①	()
第4回	7月18日(金)	事例研究②	()
第5回	8月25日(月)	体罰防止	()
	9月17日(水)	予備日	
第6回	10月15日(水)	わいせつ・セクハラ防止	()
第7回	11月19日(水)	個人情報管理	()
第8回	12月23日(火)	飲酒運転防止	()
第9回	1月14日(水)	学校経理事務	()
第10回	2月25日(水)	事例研究③	()
	3月4日(水)	予備日	
3	まとめ (校長)		

成果と課題

【成果】

- 担当を分担して責任をもつことで、自分事として捉えることができるようになった。また、職員室での雰囲気も非常に良くなった。(何でも言い合える雰囲気になっている)
- 小さなこと・どんなことでも管理職に対して報告・連絡・相談を欠かさず行うことができる。

【課題】

- マネリ化しないような委員会の取組の工夫が今後必要になってくると考えられる。
- ほとんどの出張が遠距離運転となるので、事故等が発生しないよう注意喚起を継続する。

